

5. 多様な人材の活躍促進事業 新

(予算額)2,500千円
(所管課)雇用対策課

資料4

○テレワークやアウトソーシングに係るセミナーを通じた多様な人材の活躍の促進に要する経費

現状・課題

- 全国的な人手不足にある中、本市の有効求人倍率は、全国平均を上回る状況で推移しており、人材不足が深刻な課題となっている一方で育児・介護等従事による時間の制約、心身機能の障がいや、高齢、言語・文化的ハードルにより、就労が制限され、働きたくても働けない人々が存在している。
- 企業においては、人材確保を課題とする一方で業務効率化のためのアウトソーシングの認識が必ずしも高くない場合があり、その効果や有益性の理解促進を図る必要がある。
- このような現状を踏まえ、テレワークやアウトソーシングに係るセミナーを通じた多様な人材の活躍を促進する必要がある。

事業概要

○事業費:2,500千円

○事業内容

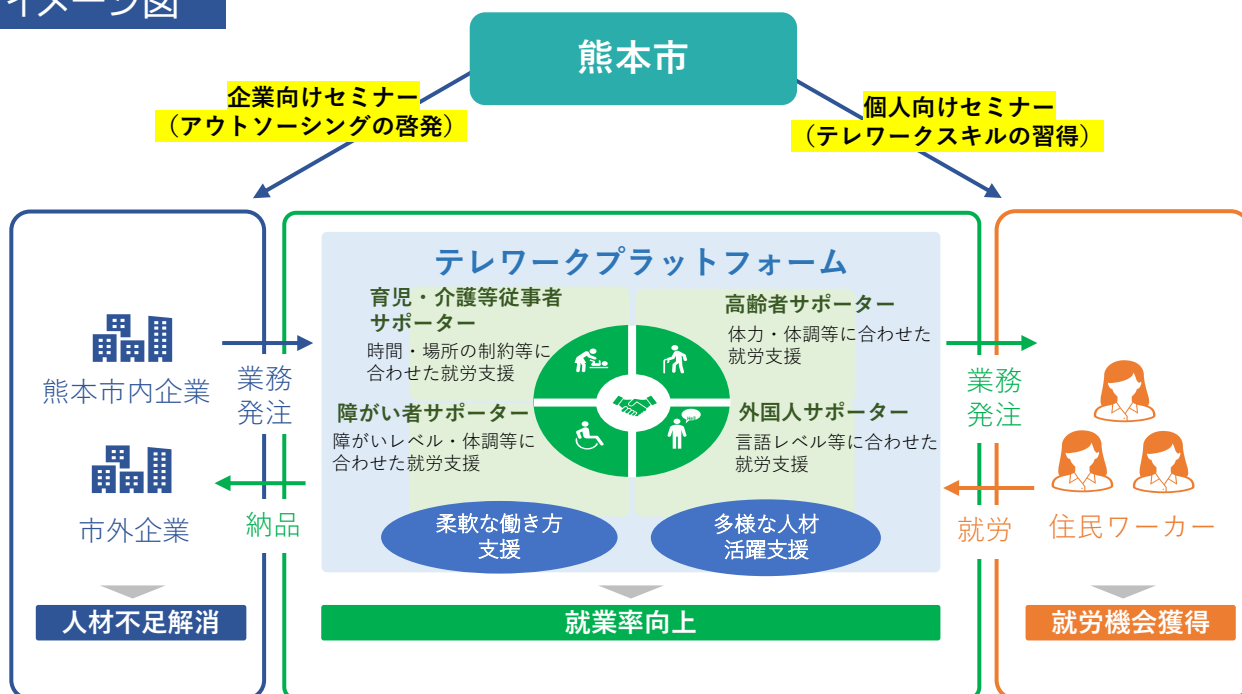
令和5年度に総務省からの受託事業として、働きたくても働けない人々の就労機会を確保するため、テレワークプラットフォームを構築し就労を支援してきた。

令和6年度はこのプラットフォームを活用して更に促進していくために、就労希望者にはテレワークに必要なスキルを習得するセミナー、企業にはアウトソーシングによる業務効率化に関するセミナーを開催し、多様な人材の活躍の機会を創出する。

≪積算内訳≫

・テレワークやアウトソーシングに係るセミナー開催経費:2,500千円

イメージ図



※各団体がサポートする体制を構築したプラットフォームを基に事業展開する。